

NISHIGAKI SATOSHI STUDS GLASS

2019.8.31^{SAT} - 9.8^{SUN}



GALLERY
うつわノート

料金後納
ゆうメール

西垣聡展 スタツズガラス

二〇一九年八月三十一日(土)～九月八日(日) 会期中無休
営業時間 十一時～十八時 作家在廊日 八月三十一日

富山県南砺市の西垣聡さんは、富山ガラス造形研究所と金沢卯辰山工芸工房を経てガラス造形作家として活動しています。どちらもガラス工芸のメッカとなる学び舎であり、造形志向の強い作家を多く輩出しています。西垣さんも同様に前衛的なガラス作品を作りながら、同時に生活道具であるガラスの器を発表しています。今展でメインになるのは自ら名付けた「Highlights」シリーズというガラスです。厚く吹いたガラスを根気良く削り出したガラスやショットガラスで、見た通り「鋳(びょう)」のような凹凸が特徴的です。それはパンクファッションで使われるスタツズのように、調和的な優しさよりも、所有物としての存在感が増した、かっこいいギア感覚が魅力的です。ガラスは底面に重心があり、重量感のある握り心地。ウィスキーをロックで、いやストレートで如何でしょうか。昨今は生活に溶け込むレトロ調で角の立たないガラス器が尊ばれる中で、敢えて刺々しく角の強い造形を前面に押し出したモノの在り様を問うガラスとも言えるでしょう。このスタツズガラスの他にも、多様なカットガラス、さらにオブジェも同時に展示します。当の西垣さんはハードコアパンクでもモヒカンでもなく、いたって柔和な男性ですから、どうぞ安心してお運びください。皆様のご来店をお待ちしております。

店主

1984年 京都生まれ
2011年 富山ガラス造形研究所造形科卒業
2011年 富山ガラス造形研究所助手
2014年 金沢卯辰山工芸工房入所
2017年 富山県南砺市にて「Studio SHICHI」を設立
2019年 現在、富山県南砺市にて製作

ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6
TEL 049-298-8715
MAIL utsuwanote@gmail.com



電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分
本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分

バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]
駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]

車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5～8番)

